

令和7年の厄除け

※ただし厄年の年齢は「数え年」

男 性			女 性		
前厄	本厄	後厄	前厄	本厄	後厄
平成14年生 24歳 うま	平成13年生 25歳 み	平成12年生 26歳 たつ	平成20年生 18歳 ね	平成19年生 19歳 み	平成18年生 20歳 いぬ
昭和60年生 41歳 うし	昭和59年生 42歳 ね	昭和58年生 43歳 み	平成6年生 32歳 いぬ	平成5年生 33歳 とり	平成4年生 34歳 さる
昭和41年生 60歳 うま	昭和40年生 61歳 み	昭和39年生 62歳 たつ	平成2年生 36歳 うま	昭和64年生 平成元年生 37歳 み	昭和63年生 38歳 たつ
			昭和41年生 60歳 うま	昭和40年生 61歳 み	昭和39年生 62歳 たつ

男・女 ◎幼児4歳の厄年 令和4年生れ(とら)	男・女 ◎十三詣り厄除け 平成25年生れ(み)
----------------------------	----------------------------

・厄年のなかでも「男の大厄42歳、女の大厄33歳」は、昔からとくに注意すべき年とされてきました。厄年は現代の生活においても人生の転換期に当たり、心身共に調子を崩しやすい時といえます。

・なお「数え年」とは、誕生した時を1歳と数え、やがて初めてのお正月が来ると2歳、以後もお正月を迎えるごとに年齢を重ねていくというわが国古来のかぞえ方です。そこには新年を迎えて、神様から新たにいのちをいただくという祈りがこもっているのです。

→「数え年」の求め方：ご自分の満年齢に、誕生日前には2歳、誕生日後には1歳を加えれば「数え年」となります。